

- |    |  |                            |
|----|--|----------------------------|
| 43 | 絶対王政を支えた理論で、王の権力は神から授けられたもので絶対とする説は何か。                       | 王権神授説                      |
| 44 | 43の思想家で『夫権論』の著者は誰か。また、他の43の思想家を答えよ。                          | フィルマー<br>ボッシュエ             |
| 45 | 43の信奉者であるルイ14世の絶対王政の国家観をあらわす言葉は何か。                           | 朕は国家なり                     |
| 46 | 古くはヘレニズムに見られ、普遍的に存在する法が実定法の根拠であるという思想で、絶対王政を批判するもととなった思想は何か。 | 自然法                        |
| 47 | 46から生まれた思想で、国家・社会は人権を守るため人民の契約によって成立したとする説は何か。               | 社会契約説                      |
| 48 | 47において、社会・政治以前の状態を何というか。                                     | 自然状態                       |
| 49 | 人間が48において持つ権利で、人間の生まれながらに持つ権利を何というか。                         | 自然権                        |
| 50 | 46の思想家で、国際法の父といわれるのは誰か。また、彼の主著をあげよ。                          | グロティウス<br>戦争と平和の法<br>海洋自由論 |
| 51 | 自然法思想家で社会契約説を説いたが、国家に絶対権力の必要性を説いた人物は誰か。また、彼の主著をあげよ。          | ホッブズ<br>リヴァイアサン            |
| 52 | 51の自然状態を表わす言葉を答えよ。   | 人間は互いに狼<br>万人の万人に対する戦い     |
| 53 | 自然法思想家で名誉革命を擁護した、経験論の哲学者でもある人物は誰か。また、彼の主著をあげよ。               | ロック<br>統治二論<br>(市民政府二論)    |
| 54 | 53の思想で、政府が契約に反し人民の権利を侵害した場合には政府を改良し変更することができる権利を何というか。       | 革命権                        |
| 55 | フランスの自然法思想家で、文明社会を批判し、フランス革命の理論的な支えとなった人物は誰か。また、主著をあげよ       | ルソー                        |
| 56 | 55の人物は公共の福祉を目的とする人民の意志を何としたか                                 | 社会契約論                      |
| 57 | 56に対し、利己的な個別意志の総合である意志を何というか                                 | 一般意志<br>全体意思               |
| 58 | 55の自然状態を善とする言葉をあげよ。  | 自然に帰れ<br>人間は生まれながらにして自由である |
| 59 | 55は主権者を誰とするか。  | 人民                         |
| 60 | 自然権についてホッブズ、ロック、ルソーが重視したのはそれぞれ何か。                            | 自己保存、財産の<br>自由、自由          |
| 61 | フランスの思想家で三権相互の抑制と均衡により、基本的人権の保障を訴えた人物は誰か。また、彼の主著を答えよ。        | モンテスキュー                    |
| 62 | 17世紀イギリスの思想家で『オシアナ』で議会に主権があるとした人物は誰か。                        | 法の精神<br>ハリントン              |
| 63 | フランスを中心とする、伝統や権威を盲信することを否定し、人間の理性による再検討を要請する思想は何か。           | 啓蒙思想                       |